

PARTS BOX

第10回

「ブーメランワン」さん



取材・文：木戸亨

ブーメランワンの社長である門倉さんは、高校生の時にホークIIで本州一周の旅を行ったそう。「人情味にあふれる旅が好きっていうか、のんびりツーリングが好きなタイプだね」だって。

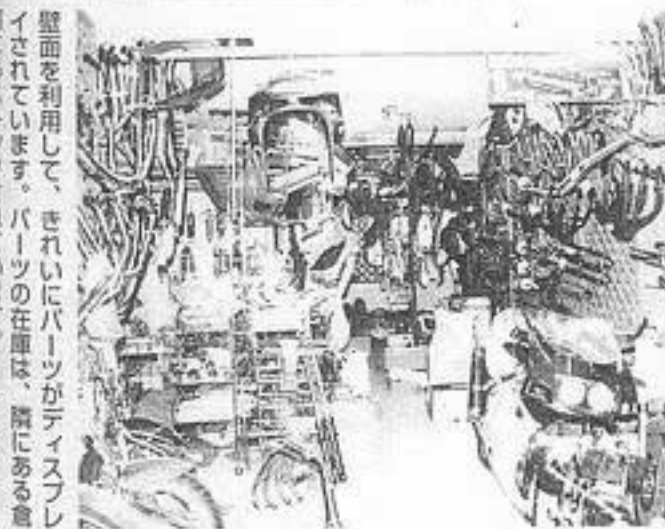
中古パーツ販売から車検整備まで

神奈川県大和市にある「ブーメランワン」さんは、営業を始めたのが5年ほど前。ちなみにパーツBGが創刊されたのも同じ頃だから、中古パーツというものが一般のライダーさんに認知されていく過程をいっしょに歩んできたショップさんともいえます。

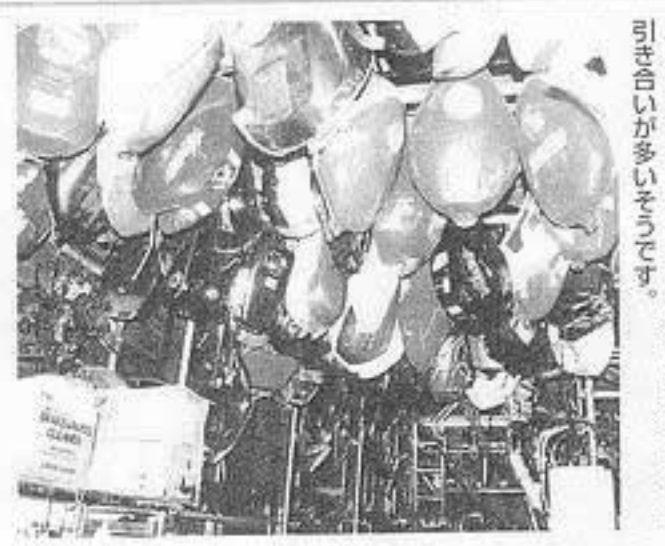
業務内容としては、中古パーツの販売をはじめ、中古車、新車の販売、一般修理業務や車検整備など、一通りのことは行える体制になっています。

基本的になんでも扱うので、中古パーツの在庫に関しては「だいたいどのジャンルもあるかな」とのこと。「ただ、原付のパーツは少ないかも」だそうです。

「中古パーツを探しているお客さんって、社外品よりも純正品を探している人が多いよね。それと今流行ってるビッグスクーターの子って、なぜかあんまりこないよね。」



壁面を利用して、きれいにパーツがディスプレイされています。パーツの在庫は、隣にある倉庫に保管されています。



タンクは大井から吊るしてディスプレイ。社外パーツよりも、こういった純正外装部品の方が引き合いが多いそうです。

なんでなんだろう。そういったバイク用のマフラーとか置いてあるんだけどね。レプリカは多いよ。以前なんてチャンパーばかりだったもん」といいます。

中古パーツを買うときに、注意したほうが良い点などはどんなところでしょうか。

「キャリアバーなど、現物合わせが必要なパーツの場合、車検そのものか、合わせる部分を持ってきてもらうのがいいね。持ってきてさえしてもらえば、あとはコチフで探すがいい」とのこと。

基本は「お客さん喜ぶ」

社長である門倉さんは、15年ほどバイク屋さんとしてバイクの販売を手掛けていたんだけど、バイクブーム後の沈滞期の中で、「あんまりお客さんに喜んでもらえなくなってきたなあ」と感じたために、中古パーツの販売を始めたそうです。

なの、って聞いたら、42、43っていうんだよ。あー俺と同時代にいっしょに走っていた人の子供かも知れない、って思ったら、ないがしろにはできないよね」。

門倉さんへのインタビュー中、強く印象に残った言葉です。とにかくアットホームな感じがするショップさんですから、皆さんもぜひ足を運んでみてね。



新車で取り扱っているバイクのなかには、こんなものもあります。台湾KIMCOのスクーター。これはそのチャンパー付。「品質も結構良くて、なかなか壊れないですよ」とのこと。

に乗っている人に喜んでもらいたいため」。

「今こそ代引きでの代金支払いが一般的になってきたけど、以前は現金書留が主流だったのね。で、お金といっしょに、どのパーツが欲しいのか書いた紙が入っているんだけど、そこに手紙を書いてくれる人が多いんだよね。今は手紙が変わって電子メールを書いてくれる人も多いんだけど」そこからお客さんの声を聞くのが、中古パーツを販売し始めてよかった

車輻の販売にも力をいれているぞ

ただ、最近中古パーツの販売では「お客さんを喜ばすことが難しくなってきた」ともいいます。



ウインカーなどの小物系パーツもかなりの数あります。自分のバイクに取り付け可能なかどうかは、スタッフの人へ尋ねてみよう。

「今中古パーツの相場全体が上がってきているので、商売のことは別にしても、これじゃお客さんに喜んでもらえないかなと思っているよ」。

そこで、最近では車輻そのものの販売にも力を入れ始めたそうです。現在、車輻の在庫数は部品取車なども含めておよそ60台ほど。以前はバイクの販売を行っていたので、車輻そのものの販売は「慣れているしね」とのこと。「ゆくゆくは、お客さんと一緒にツーリングに行つて楽しめるようなバイク屋さんになつたらいいな、と思つてるよ」。

話はバイク業界全体のことへ広がっていきまます。

「今バイクに乗る人が少なくなつてきて、全体的に厳しい状況だよ。だから、ひとりでも多くバイクが好きなお客さんを増やしていくことを考えなきゃ。例えば現状車って売り方があるけど、お客さんの中には、現状車そのまま走れるバイク、と思つている人もいて、だからちょっと乗つて壊れて、なんだこれは、ということになつてしまふ。そういうことを続けていくと、結局バイクがイヤになつて、結果的に乗る人がどんどん少なくな

なつちゃう。だから、できるだけ現状車、という売り方はやめていく方向なんだよね。今業界でも、公正取引委員会と協議しながら、そういった基準作りをしているところ。またバイクを買ってもらえるように、売るときはきちんと説明することが大切だね。最近ではネットで売られているものの中で、買ってみたら前後足廻りに違う車種のものがついていた、なんてこともあって、しかもそういうことをバイク屋さんが隠れてやっているのを見ると、何やってんだ、と悲しくなりますよ」。

神奈川県オートバイ事業組合とジャックスで発行している「KMAカード」というものがある。

「いろいろ便利なものなんです。年会費1500円（初年度無料）なんですけど、たとえばバイクが故障やガス欠したときに、15kmまで無料で引き上げのサービスを受けることができるんですよ。このほかにもいくつかのサービスがあって、バイク版のJAFみたいな感じ」。

こういうサービスがあると、バイクに乗ることに不安を感じているユーザーさんにも、少なからず安心を与えることができるし、長い目で見たときのバイクのユーザー層の拡大につながっていくと感じているそうです。

ブーメランワン

- 〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間3848-1
- TEL: 0462-72-8198
- 営業時間: 10時~19時
- 定休日: 月曜日 3日 日曜日
- URL: <http://www.boomerangone.co.jp/>